

常磐自動車道

南相馬鹿島スマートインターチェンジ  
開通の効果

# 南相馬鹿島スマートICの開通効果【震災からの経済復興～観光入込客～】

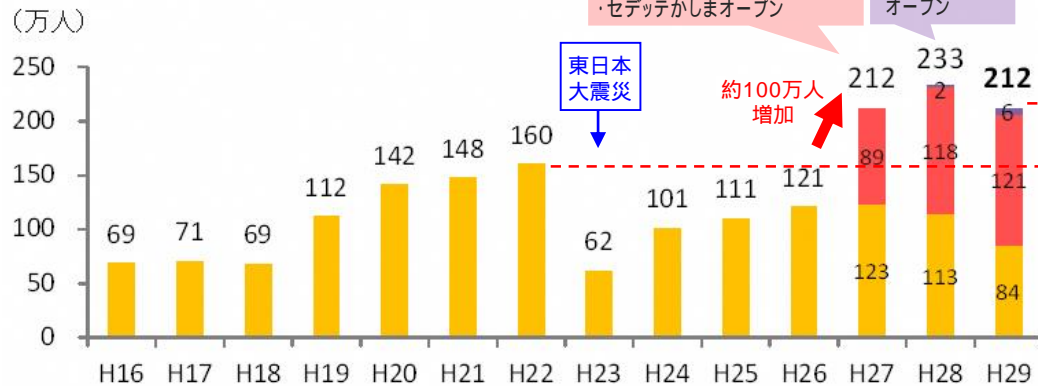
- ・南相馬鹿島スマートIC開通2年後（平成29年度）の南相馬市における観光入込客数は、震災前に比べ約1.3倍に増加。
- ・南相馬鹿島スマートICに隣接する「セデッテかしま」で観光PR活動を行い、市内の観光施設への観光客も増加傾向。
- ・平成28年秋にはパークゴルフ場が新規オープンした等、地域の観光活性化に貢献している。

南相馬市の観光入込客の推移（年次毎）

・常磐道全線開通  
 ・南相馬鹿島スマートIC開通  
 ・セデッテかしまオープン

・南相馬市  
 パークゴルフ場  
 オープン

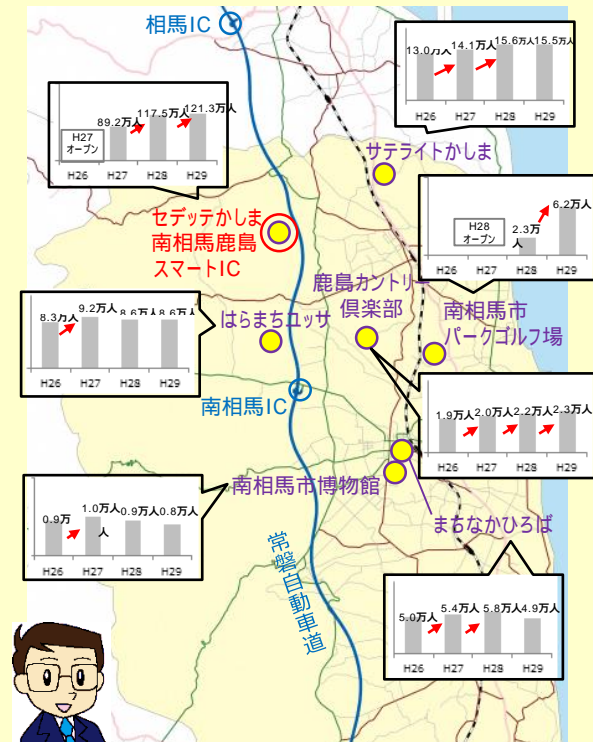
凡例  
 ・セデッテかしま  
 観光入込客数  
 ・南相馬市パークゴルフ場  
 観光入込客数



震災前の  
1.3倍

四捨五入により内訳と合計  
 が一致しない場合がある。  
 出典：南相馬市

南相馬市の主な観光施設



南相馬市の観光PRのため、南相馬鹿島スマートICに隣接する「セデッテかしま」はオープン以降、観光客が順調に増え、南相馬市最大の観光スポットとなりました。

「セデッテかしま」で週末等に様々な観光イベントを企画・開催し、サービスエリアに立寄った観光客に見ていただくことで、市内の観光施設への観光客も増加しつつあります。

（南相馬市役所）

セデッテかしま（H27年4月オープン）



・南相馬鹿島スマートICに隣接したサービスエリア活用拠点施設  
 ・開業3年間で約330万人の観光入込

セデッテかしま3周年PR



常磐道・南相馬鹿島SA セデッテかしま  
 伝統芸能で盛り上げに3周年祝い  
 ダンスや吹奏楽も

出典：福島民報H30.4.19

南相馬市パークゴルフ場（H28年10月オープン）



・オープンしたH28年10月からH30年3月までに約8万5千人の利用者が来場



南相馬市以外の利用者は、県内では中通り・会津地方、県外では宮城・山形方面から多く来場しています。震災の市民避難受入を行っている県外自治体の住民と南相馬市民とで相互に交流大会が開催されています。南相馬鹿島スマートICが供用されたことで、移動時間の短縮が図られ、交流の拡大継続に繋がっています。

（南相馬市パークゴルフ場）

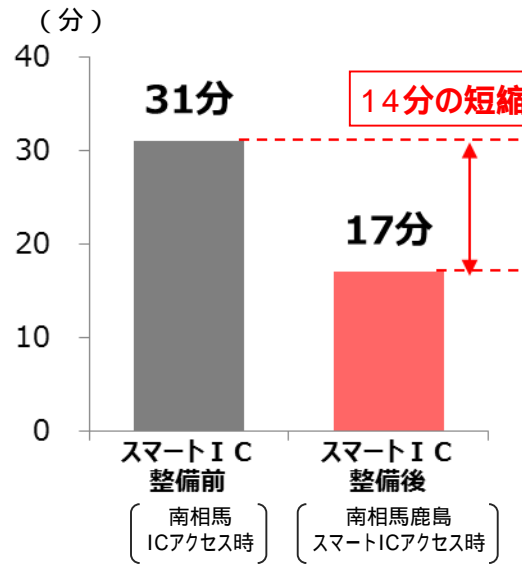
# 南相馬鹿島スマートICの開通効果【利用者の利便性向上】

- 相馬南工業団地では、南相馬鹿島スマートIC開通により関東関西方面への輸送時間が14分短縮。輸送時間軽減により企業活動に貢献。
- 現在分譲中の工業団地では立地数に変化はなかったが、今後は企業進出が見込まれる。

## 南相馬市の工業団地造成の状況



ICアクセス所要時間の変化  
[相馬南工業団地の例]



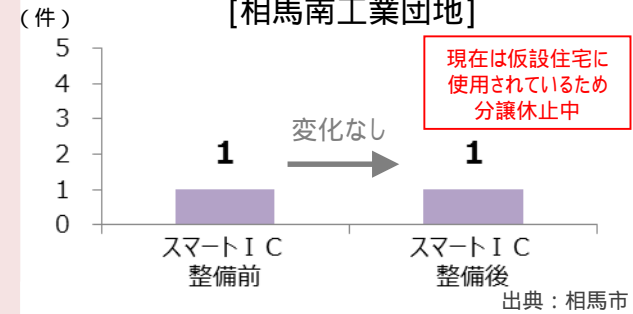
出典：H27年度道路交通センサス

関東・関西方面に出荷及び入荷を行っており、南相馬鹿島スマートICは1日に6台利用している。

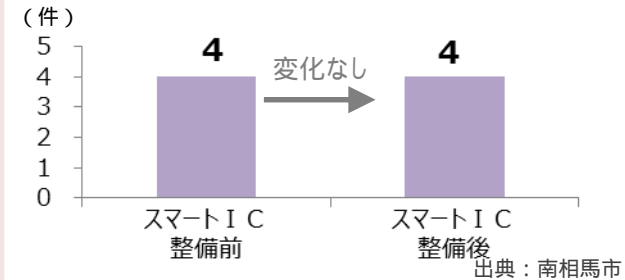
時間短縮ができ製品が納期どおりに収められ、客先からますます信用が得られるようになり、注文が増えた。

(製造業)

分譲中工業団地の企業立地状況  
[相馬南工業団地]



[鹿島農工団地]



現在は復興工業団地（原町区（上渋佐・下渋佐・萱浜）地区）の造成を積極的に進めているが、その次に南相馬鹿島スマートICに近接する深野・小池工業団地の造成に着手したいと考えている。スマートICの活用が見込める工業団地となりそうだ。

(南相馬市)

# 南相馬鹿島スマートICの開通効果【観光イベント時の交通分散化】

- 相馬野馬追開催時には会場最寄りの南相馬ICで混雑が発生。混雑回避のため、県外観光客割合が最も高い宮城県方面からの観光客を対象に、南相馬鹿島スマートICの利用ルートを案内。
- 案内実施により、**南相馬鹿島スマートICは休日平均を大きく上回る利用がなされており**、宮城県方面からの観光客の混雑回避・会場へのスムーズな案内に貢献。

## 「相馬野馬追」案内ルート



相馬野馬追における  
県外観光客の割合  
(H29年度実績)

順位	県名	台数	割合 (%)
1	宮城県	278	17.3
2	茨城県	115	7.2
3	東京都	106	6.6
4	埼玉県	77	4.8
5	神奈川県	70	4.4
	県外計	1,604	100.0

出典：ナンバープレート調査（南相馬市）

相馬野馬追開催中の「セデッテかしま」  
における観光案内の様子



宮城県方面の観光客を対象に、南相馬鹿島スマートICの利用を案内

## 相馬野馬追開催時の 南相馬鹿島スマートICの利用交通量

相馬野馬追開催時（日曜日）における南相馬鹿島スマートICの利用交通量は、混雑等を回避するための、案内ルート紹介の実施により、通常の休日の平均交通量を大きく上回っている。

観光イベント時の混雑回避に寄与

開催地に最寄りの南相馬IC周辺での混雑が予測されたことから、宮城県方面からの観光客を対象に**南相馬鹿島スマートICを利用したアクセスルートを周知**しました。

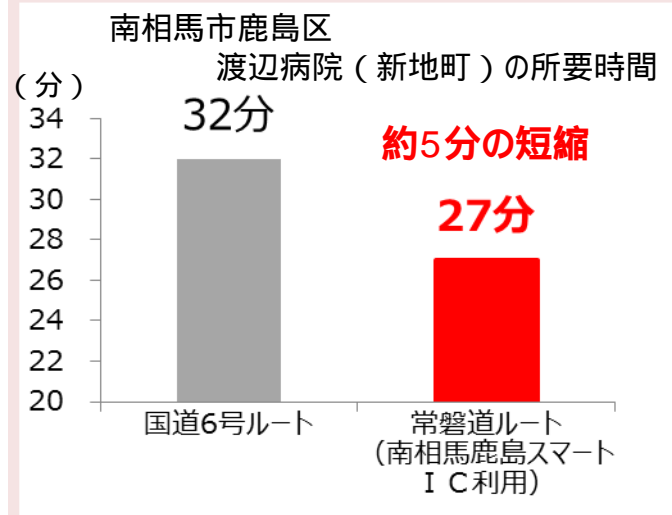
南相馬鹿島スマートICの利用によって**観光客を混雑に巻き込ませず、スムーズな案内が可能**となりました。

（南相馬市役所）

# 南相馬鹿島スマートICの開通効果【救急医療への支援】

- ・南相馬市鹿島区で発生した救急搬送において、南相馬鹿島スマートICの利用が約3年間で29件。うち10件は新地町に位置する渡辺病院への搬送である。
- ・救急搬送時間が短縮され重篤患者の救命活動に貢献している。平成29年には脳梗塞患者の救急搬送経路として南相馬鹿島スマートICが利用され、南相馬市立総合病院への早期到着に寄与した事例もある。

## 南相馬鹿島スマートICを利用した救急搬送



出典：民間プローブデータ  
H27.4～11月夕方ピーク17時台

を利用した救急搬送件数の内訳  
(H27.2.21～H29.12.31)

到着市町	件数	主な搬送先病院
新地町	10	渡辺病院
相馬市	9	公立相馬総合病院 等
南相馬市	5	南相馬市立総合病院 等
仙台方面	5	東北医科大学 等
合計	29	-

出典：相馬消防本部鹿島分署

南相馬鹿島スマートICの開通により、従来の搬送経路で事故や渋滞が発生しても**高速道を代替経路として利用可能なため、搬送時間短縮**に繋がっている。高速道は緊急走行時の交差点への侵入等による事故の危険性が少なく、**隊員の負担軽減**になっている。

平成29年に鹿島区で脳梗塞患者の救急要請があった際、**南相馬鹿島スマートICを利用して常磐道から南相馬市立総合病院に搬送**した。脳梗塞の治療は発症からいかに迅速に病院に搬送し処置ができるかが重要であり、今回の例は**病院到着までの時間短縮により患者の容体悪化を防ぐことができた**案件となっている。

(相馬消防本部鹿島分署)

